

平成30年度 新潟大学教育学部附属新潟中学校「生き方を求めて学ぶ生徒」を育成する学校ルーブリック(H30, 4月)

資質・能力		具体	生徒の実例・生徒の言葉 (PPFの生徒の実態を基にした集約)	成長レベル				
				レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
知識及び技能		社会における様々な場面で活用できる知識や技能	根拠を収集する力, 事実把握, 情報収集力, 基本的な情報を集める力, 生きて働く知識, 活用できる知識, 前に習った知識を基に生み出す知識, 関連付けた知識, 関連した情報, 今の知識と新しい知識の組み合わせなど	教科等の基礎的な知識・技能を理解している。	課題を解決するために, 既有知識・経験を基に, 必要な教科等の知識・技能を収集・整理・選択し, 理解している。	課題を解決するために, 必要な教科等の知識・技能を論理的な根拠, 妥当性のある理論などを基に, 理解している。	課題を解決するために, 必要な教科等の知識・技能が, 実生活の事象, 現象, 場面などどのように関連しているかを理解している。	課題を解決するために, 必要な教科等の知識・技能が, 実生活の事象, 現象, 場面などどのように関連しているかを理解している。かつ, 他者に自分なりの理解度を基に, 説明することができる。
		目的に整合したよりよいものを創造して考える創造的思考	ひらめく力, イメージする力, アイディア力, 創造力, 柔軟な考える力, 新しい視点をもつ, つなげる力, 類推, 検証する力, 結果を基に考える力, 思考を関連付け, 新たな思考を生み出す力, 情報や資料を基に予想する力など	課題に対して, 自分なりの観点で解決策を考えている。	課題に対して, 目的, 場面などに整合するように解決策を考えている。	課題に対して, 目的, 場面などに整合するように, 身近な事例, 自分の経験を基に解決策を考えている。	課題に対して, 目的, 場面などに整合するように, 複数の解決方法を立案し, それらを検証した上で, 解決策を選択できる。	課題に対して, 目的, 場面などに整合するように, 複数の解決方法を立案し, それらを検証した上で, 解決策を選択することができる。
		複数の考え, 立場を吟味し, 明確な根拠を考える批判的思考	論理的思考力, 客観的に考える力, 情報収集力, 情報活用力, 批判的思考, 説得力のある説明, 相手に理解してもらう力, 自分と他者を比べる, 立場変更, 視点転換, 検証力, トライ&エラーなど	課題に対して, 自分なりの観点で解決に必要な情報を収集できる。	課題に対して, 自分なりの考え・主張を立てるための根拠を考えることができる。	課題に対して, 考え・主張を立てるための根拠をデータを基に考えることができる。	課題に対して, 考え・主張を立てるための根拠をデータを基に考えることができる。かつ, 自分なりの観点で評価, 分析できる。	課題に対して, 考え・主張を立てるための根拠をデータ, 他者の意見を基に考えることができる。かつ, 論理的な方法で評価・分析できる。
		他者との異なる考えを大切にし, 互いに納得し, 合意できるように考える協働的思考	協働的に考える力, 傾聴力, 他者の考えを尊重する力, 合意形成, 建設的な思考, 相手と協働して新しいものを創る, 価値観の理解, 他者理解, 分かり合える気持ち, 相手のことを思いやり努力する, 相手の立場から考える, 他者の意見を活かすように考えるなど	他者と考えを共有することの大切さを考えることができる。	課題を解決する際に, 他者との考えが異なることの大切さを理解し, それを尊重しようと考えている。	他者との考えが異なることの大切さを理解し, 新たなものを取り入れながら, 共通の目的に向かって課題の解決方法を考えている。	他者との考えが異なることの大切さを理解し, 共通の目標に向かって課題の解決方法を建設的に考えている。	他者との考えが異なることの大切さを理解し, 共通の目標に向かって課題の解決方法を合計形成を図り, 考えている。
思考力・判断力・表現力		多面的・多角的に吟味し, 判断する力	状況把握力, 情報を収集し, 判断する力, 情報を整理する力, 客観的な事実から判断する力, 感情ではなく, 客観視して判断する力, 課題に対して最も適切な解決策を選ぶ力, 物事を深く, 判断すること, 活動を外から見て次にやるべきことを判断する力, 様々な基準を基に判断する, 自分の視点と相手の視点を合わせた判断	与えられた情報を整理し, それを基に判断できる。	課題解決のために, 情報を整理し, それを基に解決に必要なものを選択し, 考えを判断できる。	課題解決のために, 自分なりに集めた情報を分析, 評価, 活用しながら, 考えを判断できる。	メディアなどを活用し, 課題解決のために, 情報を分析, 評価, 活用しながら, 考えを判断できる。	多面的・多角的にメディアや他者の考えを踏まえて, 課題解決のために, 情報を分析, 評価, 活用しながら, 考えを判断できる。
		相手, 目的, 状況を踏まえて, 自分の考えを伝える力	コミュニケーション力, 発信力, 表現力, 相手のことを考えた発言, 相手の気持ちを高める働き掛け, 相手に伝わる話し方, 自分の意見に整合性を図り表現する, 根拠をもって話す, 自分の意見を相手に的確に伝える, 無駄を省き伝える, どんな状況でも的確に指示を出せる力,	自分の意見や考えを, 集団の前で話すことができる。	自分の意見や考えを, 集団の前で, 大きな声で, 全体を見渡しながら話すことができる。	ICTを活用したり, 視覚的な情報を活用したりして, 自分の意見や考えを伝えることができる。	相手の立場や状況を踏まえて, 自分の考えを論理的に伝えることができる。	相手の立場や状況を踏まえて, 自分の熱意やこれまでの過程を熱く語り, 他者を納得してもらえるように論理的に伝えることができる。
		失敗を恐れず, 高みを目指し, 向上の変容を求める態度	自己肯定, ポジティブ思考, 実行力, 主体性, 積極性, 自分に正対する力, 課題解決能力, チャレンジ思考, 自分事, 挑戦する心, 我慢強さ, 何事にも立ち向かう力, あきらめない力, 目標や楽しみを見つけることなど	自分の強みを肯定的に考えようとする。	自分の強みや弱みを肯定的に考えようとする。	自分に自信を持ち, 課題を自分ごととして捉え, 主体的に取り組もうとする。	課題解決に向けて, 困難にぶつかっても, 自分の強みや弱みをさらに伸ばせることと肯定的に捉え, 粘り強く取り組もうとする。	課題解決に向けて, 困難にぶつかっても, 自分の強みや弱みをさらに伸ばせることと肯定的に捉え, 粘り強く取り組もうとする。
人間性		他者の考えを尊重しようとする協調性	協調性, 社会性, 思いやりの心, コミュニケーション力, 尊重性, 柔軟性, フォロワー力, 相手意識, 他者意識, 相手を思う心, 公共心, 信頼感, 集団意識, 他者理解, 横のつながり, 適応力, 適度なスキンシップなど	集団や他者の中で他者を気づかえる。	集団や他者の中で, 相手の立場や考えを想像し, 共感できる。	集団や他者に対して, 思いやりをもって行動し, 周囲のことを考えることができる。	考えの違う他者に対して, 他者との考えの違いを理解することに意味を見いだせる。	考えの違う他者の意見や存在を, 自分や社会をよりしていくための重要な存在として受け入れられる。
		目標を設定したり, 目指す方向性を考えたりする自己形成	計画力, 先を見通す力, 実行力, 自分発見力, キャリア形成力, リーダー性, フォロワー性, 将来を考える力, 集中力, あきらめない力, など	「なりたい自分の姿」についての問いを設定できる。	「なりたい自分の姿」についての問いを, 自分の成長を基に, 振り返ることができる。	「なりたい自分の姿」を, 自分の成長を基に, 振り返ったり, 新たな問いを立てたりすることができる。	「なりたい自分の姿」についての問いに対する答えを実生活の中で考え, 自分の進路や目標などを明確に持つことができる。	自分の目標を達成することが社会や所属する集団の発展のために価値があることと自覚し, 自分を常に成長させようとする高い目標をもつことができる。
メタ認知		自らの学びを振り返り, 自分にとって意味あるものとして関連付けるための力	メタ認知, 客観視, 第三者の考えを取り入れる, 自分で自分を振り返る, 自分たちを客観視, 自己課題発見力, 修正力, 自己向上, 問題点を見つけ改善する力, 冷静に考える力, 自分を見つめる力, PDCA, スケジュール管理, 自分を律する力など	自分を向上させるために, 自分自身で目標を立てることができる。	自分を向上させるために, 自分の目標と現実のずれを理解することができる。	自分の目標に近づくための方法を考えることができる。	自分の目標の達成のためにの行動を, 常に自分自身で振り返り, 学び続け, 行動に移すことができる。	自分の行動を, 他者とのかわり, 社会とのかわりに関わらせて考え, 次の行動につなげることができる。